

第27回米子市水道事業審議会 資料

- ・平成30年度の決算について

令和元年10月28日(月)

～ 決算の概要 ～

1 業務の状況について

有収率が上昇しました。

業務の実績の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
給水人口 (人)	185,035	184,289	183,487	△ 802	△ 0.4	米子市、境港市、日吉津村
給水戸数 (戸)	75,635	75,596	75,922	326	0.4	"
年間配水量 (m ³)	23,161,807	23,134,971	22,624,165	△ 510,806	△ 2.2	
年間給水量 (m ³)	21,069,336	21,097,835	20,782,335	△ 315,500	△ 1.5	
有収率 (%)	91.0	91.2	91.9	0.7	0.8	

* 有収率は、年間配水量のうち、料金の基礎となった水量の割合。(類似団体の割合は90.6%)

2 経営状況 (収益的収支) について

収益的収支 … 1年間の営業活動によって生じる収入及び支出です。

(消費税及び地方消費税抜き)
(千円)

①収益的収入

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
総収益	3,419,249	3,467,233	3,424,304	△ 42,929	△ 1.2	
うち給水収益	2,889,598	2,900,298	2,859,937	△ 40,361	△ 1.4	水道料金収入

②収益的支出

(千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
総費用	2,731,597	2,858,641	3,017,219	158,578	5.5	
営業費用	2,543,002	2,665,187	2,833,882	168,695	6.3	
営業外費用	187,673	193,241	180,345	△ 12,896	△ 6.7	主に支払利息等
特別損失	922	213	2,992	2,779	著増	

当年度純利益 (①-②)

(千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
純利益(損失)	687,652	608,592	407,085	△ 201,507	△ 33.1	

3 資本的収入及び支出について

資本的収支 … 長期間、水道事業に役立つ施設の整備や更新などの収入及び支出です。

(消費税及び地方消費税込み)

③資本的収入 (翌年度にあてる繰越工事資金等は除く。)

(千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
総収入	2,425,321	525,355	504,563	△ 20,792	△ 4.0	
うち企業債	2,186,428	283,800	288,200	4,400	1.6	基幹管路更新事業 老朽管更新事業ほか
うち工事負担金	150,197	196,692	143,745	△ 52,947	△ 26.9	
うち他会計出資金	31,004	25,211	19,530	△ 5,681	△ 22.5	
うち補助金	57,682	19,652	53,088	33,436	170.1	基幹管路更新事業に伴うもの

④資本的支出

(千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
総支出	3,608,951	2,231,097	1,516,013	△ 715,084	△ 32.1	
建設改良費	2,968,472	1,651,082	968,410	△ 682,672	△ 41.3	基幹管路更新事業 老朽管更新事業ほか
企業債償還金	640,479	580,015	547,603	△ 32,412	△ 5.6	

資本的収支不足額 (④-③)

(千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
資本的収支不足額	1,183,630	1,705,742	1,011,450	△ 694,292	△ 40.7	

4 補てん財源

補てん … 建設投資の執行などによる不足額を、収益的収支の減価償却費などで埋める。

(千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
計	1,183,630	1,705,742	1,011,450	△ 694,292	△ 40.7	
損益勘定留保資金	730,709	823,582	914,792	91,210	11.1	減価償却費など
繰越利益剰余金	259,258	100,547	50,273	△ 50,274	△ 50.0	議決処分
繰越工事資金	15,827	685,672	0	△ 685,672	皆減	前年度に前受収入とした資金
消費税資本的 収支調整額	177,836	95,941	46,385	△ 49,556	△ 51.7	消費税計算による相殺額

5 議決後の利益剰余金の現在高

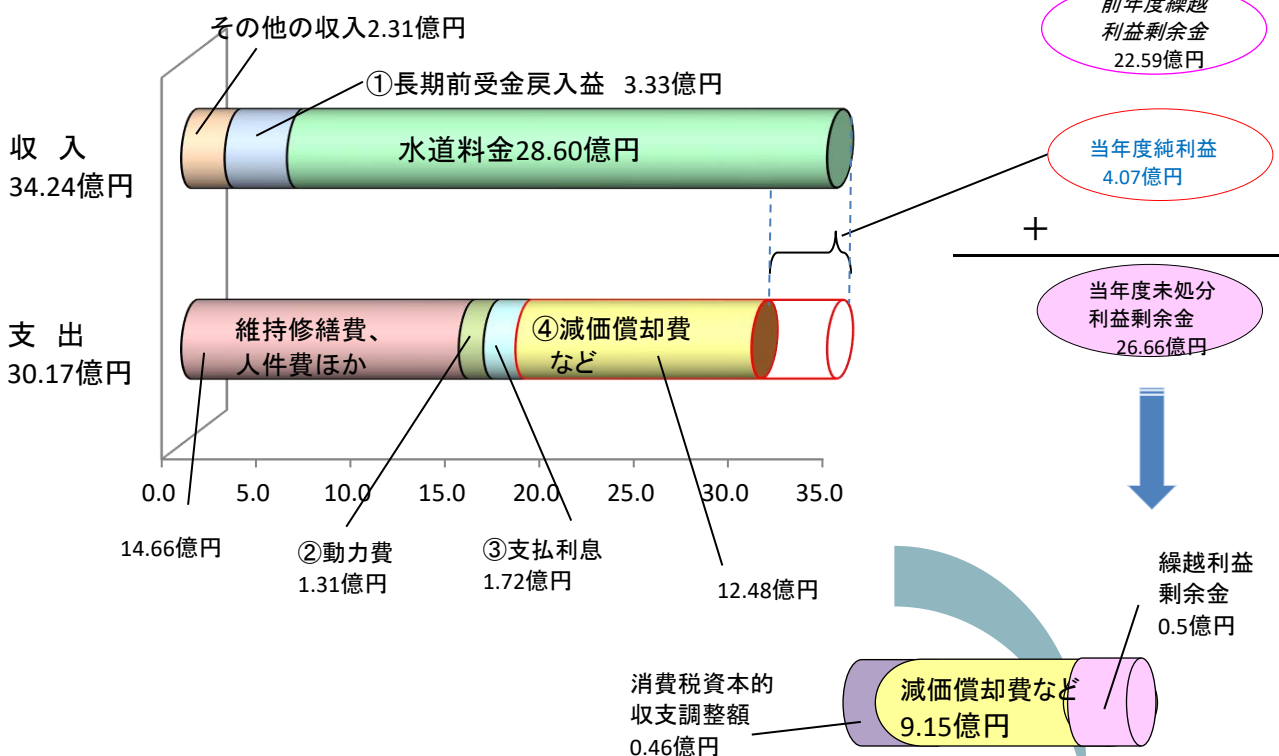
補てん、積立など議決を受けた後の最終的な値。

(千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増 減	増減率 (%)	摘要
減債積立金	184,800	215,300	235,700	20,400	9.5	将来の企業債元金の償還にあてるため、 利益の20分の1を積み立てる。
建設改良積立金	0	0	0	0	-	
その他積立金	29,495	29,495	29,495	0	0.0	水源涵養林取得積立金
繰越利益剰余金	1,781,240	2,258,785	2,595,196	336,411	14.9	今後の建設投資に使用
計	1,995,535	2,503,580	2,860,391	356,811	14.3	

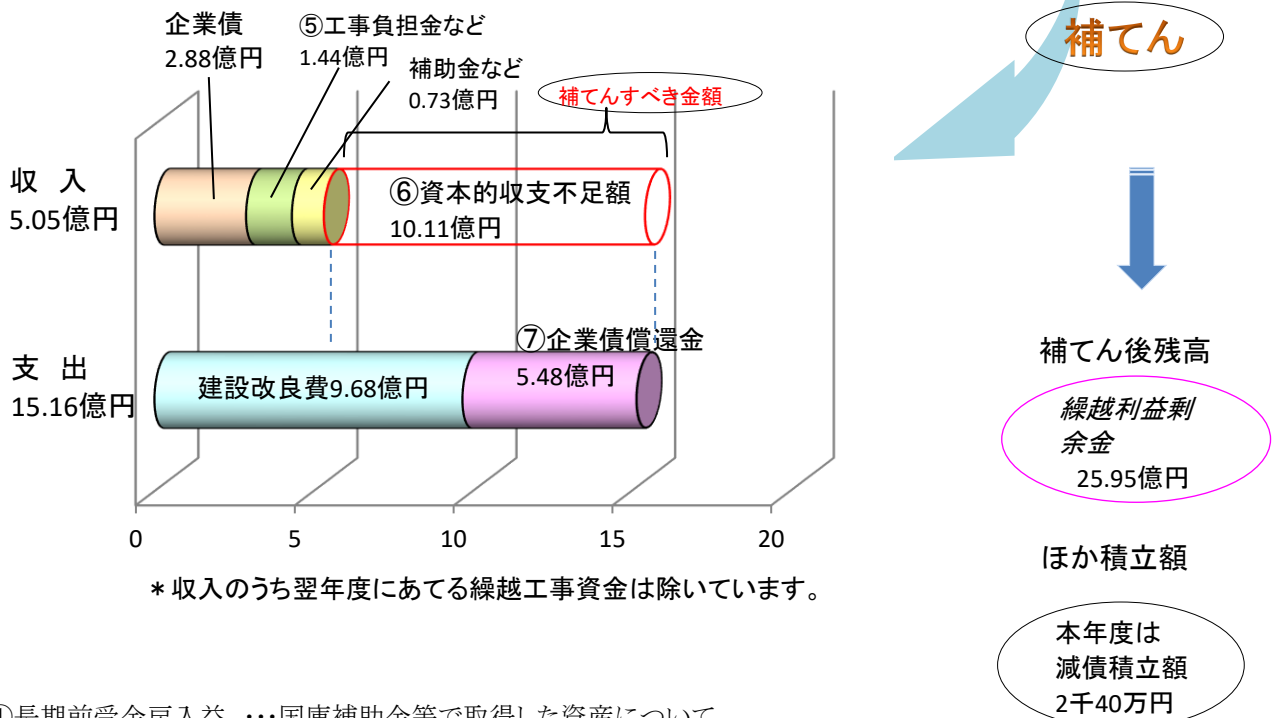
★収益的収支の決算(税抜)

(事業の運営や水道施設の管理に係る経常的な収支)



★資本的収支の決算(税込)

(水道施設の新設や更新などに係る投資的な収支)



* 収入のうち翌年度にあてる繰越工事資金は除いています。

- ①長期前受金戻入益 …国庫補助金等で取得した資産について、減価償却に合わせて、順収益化する額。
- ②動力費 …水道水をお届けするために必要な電気料金。
- ③支払利息 …企業債(借入金)の利息。
- ④減価償却費 …施設の新設や更新に使ったお金を一度に費用とはせず、毎年、費用化するものです。実際の現金の支出はありません。
- ⑤工事負担金 …下水道や土木工事などに伴い発生する他会計が負担すべきお金です。
- ⑥資本的収支不足額 …減価償却費や繰越利益剰余金などの内部留保資金で補てんします。
- ⑦企業債償還金 …企業債(借入金)の元金の返済です。

建設改良事業の概要

継続して行っている管路に関わる事業

事業名	事業内容	工事費(千円)
1 配水管改良事業ほか	鋳鉄管、ポリエチレン管 φ 50～φ 150mm 10,377m	350, 391
2 老朽管更新事業	鋳鉄管、ポリエチレン管 φ 50～φ 150m 1,791m	90, 340
3 基幹管路更新事業	米子市河崎、夜見町	147, 001
4 国道 431 号線水管橋更新事業	米子市和田町 和田新橋	次年度へ実施延期 (予算額189, 783)

水源施設に関わる事業

事業名	事業内容	工事費(千円)
5 戸上水源地整備事業	米子市福市 管理棟改修工事 ほか 深井戸4号井更新工事	79, 963 次年度繰越事業 (請負額48, 600)
6 各水源地整備事業	日下水源地改修工事 河岡水源地次亜注入設備更新 ほか	79, 666

～ 経営比較分析 ～

(総務省が公表を求める経営指標による)

◇経営の健全性

項目		年度(平成)				
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
①経常収支比率 (%)	本市	120.3	125.4	125.1	121.3	113.6
	類似団体	113.1	112.7	115.3	114.0	-
②累積欠損金比率 (%)	本市	-	-	-	-	-
	類似団体	0.13	-	-	-	-
③流動比率 (%)	本市	197.3	242.0	337.7	368.9	452.5
	類似団体	289.8	299.4	312.0	307.8	-
④企業債残高対給水収益比率 (%)	本市	362.3	388.1	462.3	450.3	447.6
	類似団体	302.0	298.1	291.8	295.4	-

(※類似団体の数値は、給水人口15万人以上30万人未満の団体の全国平均値)

①経常収支比率 = 経常収益 / 経常費用 × 100

収益性を見る際の最も代表的な数値である。前年度と比べ7.7ポイント低下したものの、100%以上であり、単年度収支は黒字を維持し、類似団体平均と同水準で推移している。

②累積欠損金比率 = 累積欠損金 / 事業の規模 × 100

累積欠損金は生じていない。

③流動比率 = 流動資産 / 流動負債 × 100

類似団体平均を上回っている。
400%を超えており、短期債務に対する支払い能力は確保できている。

概ね健全な経営を維持しているが、収益が減少する中、今後は、計画的に借入残高を抑制することも必要となる。

④企業債残高対給水収益比率 = 企業債残高 / 給水収益

給水収益に対する企業債残高の割合を示しています。前年度を2.7ポイント下回ったものの、類似団体平均より高い値を示している。今後は、計画的に借入残高の抑制を実施する。

◇経営の効率性

項目		年度(平成)				
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
⑤料金回収率 (%)	本市	116.3	122.2	122.3	118.6	109.5
	類似団体	107.1	106.4	107.6	106.0	-
⑥給水原価 (円)	本市	117.9	112.1	112.2	115.9	125.7
	類似団体	155.1	156.3	155.7	158.6	-
⑦供給単価 (円)	本市	137.1	137.1	137.2	137.5	137.6
	類似団体	166.1	166.3	167.5	168.1	-
⑧施設利用率 (%)	本市	58.1	58.7	58.9	58.8	57.5
	類似団体	61.6	62.3	62.5	62.9	-
⑨有収率 (%)	本市	91.8	90.4	91.0	91.2	91.9
	類似団体	90.2	90.2	90.6	90.1	-

(※類似団体の数値は、給水人口15万人以上30万人未満の団体の全国平均値)

$$\text{⑤料金回収率} = \text{供給単価} \div \text{給水原価} \times 100$$

100%を超える水準で推移しており、健全性を維持している。現状、給水原価は給水収益で賄えているが、今後、収益の減少に留意しなければならない。

$$\text{⑥給水原価} = (\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費}) - \text{長期前受金戻入}) \div \text{年間総有収水量}$$

類似団体平均より低い水準である。
これは、100%自己水源で賄っていることにも起因している。

$$\text{⑦供給原価} = \text{給水収益} \div \text{年間総有収水量}$$

1 m³当たりの水の販売価格です。

$$\text{⑧施設利用率} = \text{一日平均配水量} \div \text{一日配水能力} \times 100$$

類似団体平均より低い水準である。
遊休資産の精査などを実施し、更に効率的運用に努める。

$$\text{⑨有収率} = \text{年間総有収水量} \div \text{年間総配水量}$$

前年度を0.7ポイント上回り、類似団体平均も上回っている。今後も、漏水調査等実施し、更に効率的な運用に心がける。

概ね効率的といえるが、施設の効率的な利用を検証し、更に有収率などの向上に努めなければなりません。

◇老朽化の現状

項目		年度(平成)				
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
⑩有形固定資産減価償却率 (%)	本市	42.4	45.7	44.3	43.4	44.4
	類似団体	46.4	47.4	48.0	48.0	-
⑪管路経年化率 (%)	本市	6.8	12.8	11.0	11.9	13.0
	類似団体	13.6	14.3	16.2	16.6	-
⑫管路更新率 (%)	本市	0.72	0.76	0.77	0.71	0.92
	類似団体	0.72	0.67	0.67	0.65	-

(※類似団体の数値は、給水人口15万人以上30万人未満の団体の全国平均値)

⑩有形固定資産減価償却率 = 有形固定資産減価償却累計額 / 有形固定資産のうち償却資産の帳簿原価 × 100

減価償却の進み具合を表します。前年度を1.0ポイント上回った。
類似団体同様に、保有している施設全体の老朽化が進んでいる。

⑪管路経年化率 = 法定耐用年数を経過した導送配水管延長 / 導送配水管延長 × 100

類似団体平均より低い水準であるが、法定耐用年数を超えた管路が全体の1割を超えている。

⑫管路更新率 = 当該年度に更新した導送配水管延長 / 導送配水管延長 × 100

前年度を0.21ポイント上回ったものの、類似団体同様に、低い水準である。財政状況を踏まえた適正な計画のもと更新を実施していく。

施設、管路ともに老朽化の傾向にあります。中長期的な視野に立って、優先度を踏まえた更新が必要となっています。

損益計算書

(消費税及び地方消費税抜き)

(単位 千円)

科 目	28年度	29年度	30年度	平成29年度	平成30年度
				平成28年度	平成29年度
1 営業収益	3,073,875	3,124,654	3,068,505	101.7 %	98.2 %
給水収益	2,889,597	2,900,298	2,859,937	100.4	98.6
受託工事収益	57,824	98,457	77,567	170.3	78.8
加入者納付金	47,628	46,205	40,826	97.0	88.4
その他営業収益	78,826	79,694	90,175	101.1	113.2
2 営業費用	2,543,002	2,665,187	2,833,881	104.8	106.3
原水及び浄水費	461,244	412,991	417,086	89.5	101.0
配水費	308,587	226,255	236,820	73.3	104.7
給水費	83,713	109,281	105,954	130.5	97.0
受託工事費	51,566	88,305	69,046	171.2	78.2
業務費	256,227	282,736	304,379	110.3	107.7
総係費	312,794	313,761	258,713	100.3	82.5
減価償却費	1,004,641	1,102,181	1,187,061	109.7	107.7
資産減耗費	64,163	129,677	254,822	202.1	196.5
その他営業費用	67	0	0	0.0	-
営業利益	530,873	459,467	234,624	86.5	51.1
3 営業外収益	341,331	342,578	355,798	100.4	103.9
受取利息及び配当金	562	355	242	63.2	68.2
他会計補助金	14,235	12,748	11,186	89.6	87.7
補助金	136	150	150	110.3	100.0
長期前受金戻入	315,195	324,845	333,041	103.1	102.5
雑収益	11,203	4,480	11,179	40.0	249.5
4 営業外費用	187,673	193,241	180,345	103.0	93.3
支払利息及び企業債取扱諸費	183,567	186,143	171,805	101.4	92.3
雑支出	4,106	7,098	8,540	172.9	120.3
経常利益	684,531	608,804	410,077	88.9	67.4
5 特別利益	4,043	0	0	0.0	-
過年度損益修正益	39	0	0	0.0	-
その他特別利益	4,004	0	0	0.0	-
6 特別損失	922	213	2,992	23.1	著増
過年度損益修正損	893	213	2,992	23.9	著増
当年度純利益(純損失)	687,652	608,591	407,085	88.5	66.9
7 前年度繰越利益剰余金	1,387,247	1,781,240	2,258,785	128.4	126.8
当年度未処分利益剰余金	2,074,899	2,389,831	2,665,870	115.2	111.6

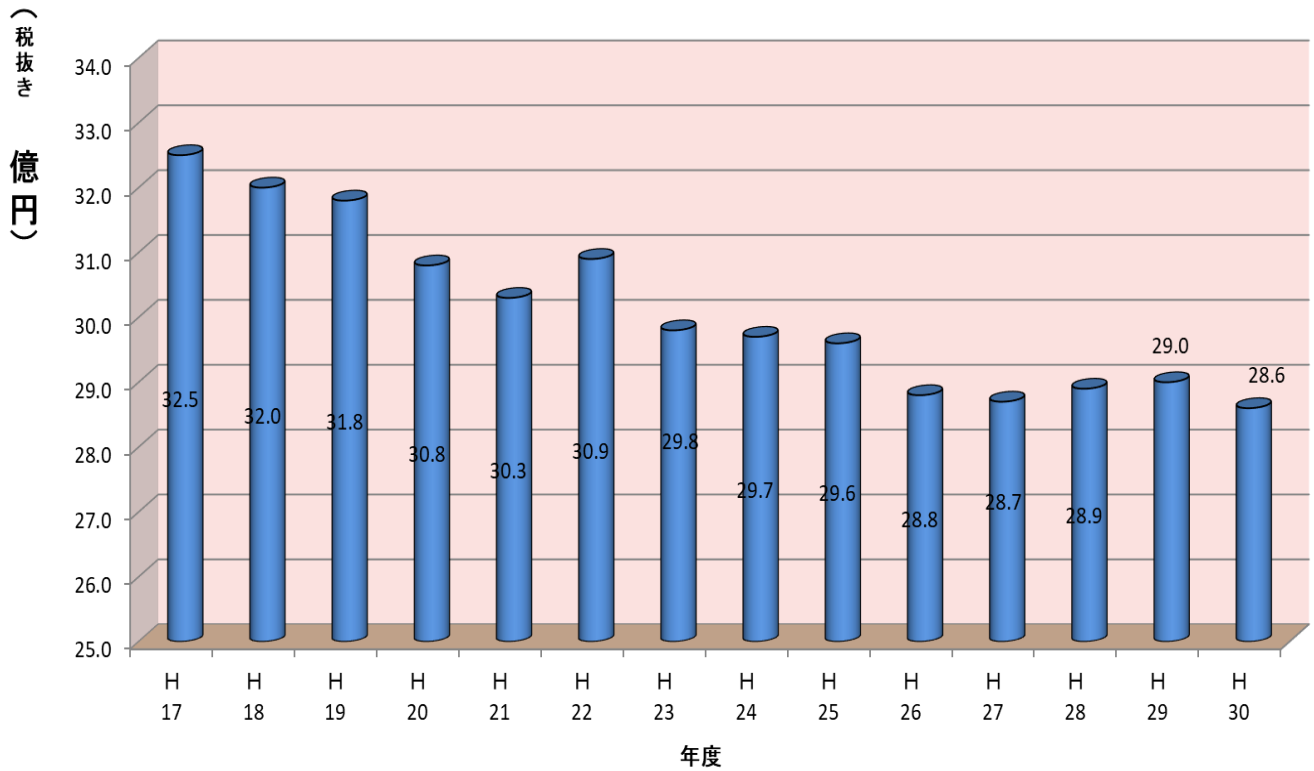
貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部					
科 目	28年度	29年度	30年度	平成29年度	平成30年度
				平成28年度	平成29年度
有 形 固 定 資 産	34,148,375	34,549,778	34,242,095	101.2 %	99.1 %
土 地	1,881,706	1,898,293	1,898,053	100.9	100.0
建 物	663,152	2,121,439	2,114,191	319.9	99.7
構 築 物	29,054,504	28,798,727	28,584,360	99.1	99.3
機 械 及 び 装 置	1,152,859	1,603,210	1,536,640	139.1	95.8
車 両 運 搬 具	5,588	5,879	6,618	105.2	112.6
工 具 器 具 及 び 備 品	65,392	63,798	69,212	97.6	108.5
建 設 仮 勘 定	1,325,174	58,432	33,021	4.4	56.5
無 形 固 定 資 産	102	148	3,606	145.1	著増
特 許 権	102	148	114	145.1	77.0
ソ フ ト ウ ェ ア	0	0	3,492	-	皆増
流 動 資 産	4,408,161	4,154,599	4,427,743	94.2	106.6
現 金 ・ 預 金	3,851,944	3,695,453	3,906,112	95.9	105.7
未 収 金	546,714	453,137	495,784	82.9	109.4
貯 蔵 品	5,823	6,009	6,407	103.2	106.6
前 払 金	3,680	0	19,440	皆減	皆増
合 計	38,556,638	38,704,525	38,673,444	100.4	99.9
負 債 ・ 資 本 の 部					
固 定 負 債	14,224,439	14,031,326	13,836,081	98.6 %	98.6 %
企 業 債	12,774,585	12,510,782	12,304,395	97.9	98.4
引 当 金	1,449,854	1,520,544	1,531,686	104.9	100.7
流 動 負 債	1,305,462	1,126,299	978,612	86.3	86.9
企 業 債	582,935	550,523	497,507	94.4	90.4
未 払 金	427,133	433,873	307,533	101.6	70.9
未 払 費 用	34,991	45,867	75,035	131.1	163.6
引 当 金	72,935	75,214	78,800	103.1	104.8
預 り 金	187,468	20,822	19,737	11.1	94.8
繰 延 収 益	9,122,915	9,009,275	8,894,512	98.8	98.7
長 期 前 受 金	9,122,915	9,009,275	8,894,512	98.8	98.7
資 本 金	11,617,695	11,902,164	12,022,241	102.4	101.0
資 本 金 (自 己 資 本 金)	11,617,695	11,902,164	12,022,241	102.4	101.0
剰 余 金	2,286,127	2,635,461	2,941,998	115.3	111.6
受 贈 財 産 評 価 額	31,333	31,333	31,333	100.0	100.0
減 債 積 立 金	150,400	184,800	215,300	122.9	116.5
水 源 涵 養 林 取 得 積 立 金	29,495	29,495	29,495	100.0	100.0
繰 越 利 益 剰 余 金	1,387,247	1,781,241	2,258,785	128.4	126.8
当 年 度 純 利 益 (純 損 失)	687,652	608,592	407,085	88.5	66.9
合 計	38,556,638	38,704,525	38,673,444	100.4	99.9

※消費税含まず。

給水収益(税抜)の推移



純利益 と 支払利息

